



# その他の機能と設定

ETCの設定をする	1-2
ETC情報を見る	1-3
車内PM2.5濃度の表示をする	1-3
ドライブレコーダーDRH-229NDの 操作・設定をする	1-4
録画について	1-4
録画した動画・静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	1-6
その他の操作(現在の映像を表示・設定)	1-7
フロントカメラ映像を表示する	1-10
リアカメラ映像を表示する	1-12
リアカメラdeあんしんプラス4を使用する	1-15
パーキングセンサー表示	1-20
オーディオリモコンスイッチを使う	1-22
オーディオリモコンスイッチの操作	1-22
ステアリングリモコン設定	1-22
オプションボタンを設定する	1-24
セキュリティ機能を設定する	1-24
案内音声の設定をする	1-25
画面の画質調整とサイズ切替をする	1-26
画面を消す	1-27
システムの情報を見る・設定をする	1-27
データを初期化(消去)する	1-30

# ETCの設定をする

## 必ず、ETCシステム利用規定などをお読みください

- ETCシステム利用規程、ETCカードの利用約款などに、ご利用上の注意事項が記載されています。ETCのご利用前に、必ずお読みください。
- 利用規定などは、道路事業者の「供用約款」と合わせて「約款」となりますので、遵守事項については必ずお守りください。

本機に別売のETC2.0車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合は、本機でETCの設定を行うことができます。

**1** HOMEメニュー(☰ A-14)から **ETC情報・設定** → **ETC設定** をタッチする。

**2** 各項目の設定ボタン( **する** / **しない** など)を選んでタッチする。

### 音声案内

本機でETC利用料金などを音声案内 **する** / **しない** を設定できます。

※利用料金などの音声案内は、画面の表示と異なる場合があります。

### カード入れ忘れ警告

本機を起動したときETCカードが挿入されていない場合、音声とメッセージ画面でお知らせ **する** / **しない** を設定できます。

### 車載器音量設定

ETC2.0車載器の音量を調整できます。

※音量設定に対応したETC2.0車載器を接続している場合のみ設定できます。

① **車載器音量設定** をタッチする。

② **0** / **1** / **2** / **3** から設定したい音量を選んでタッチする。

③ **決定** をタッチする。

※ **0** に設定すると、ETC2.0車載器から音声がでないようにできます。ただし、優先度の高い音声は **2** で出力されます。

# ETC 情報を見る

本機に別売のETC2.0車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合は、本機でETC情報(利用履歴など)を見ることができます。

**1** HOMEメニュー(☰ A-14)から **ETC情報・設定** → **ETC情報** をタッチする。

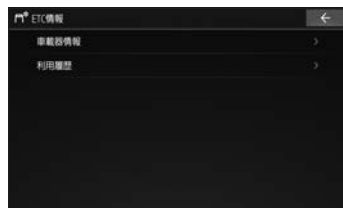
お知らせ

**ETC情報** はETCカード挿入時にタッチできます。

**2** 表示したい情報を選んでタッチする。

お知らせ

- **利用履歴** では、ETCの利用履歴を新しいものから最大100件まで確認できます。
- 利用履歴は表示されるまで時間がかかる場合があります。



# 車内PM2.5濃度の表示をする

PM2.5センサーが接続されている場合、車内のPM2.5濃度を本機に表示できます。

**1** HOMEメニュー(☰ A-14)から **PM2.5** をタッチする。

空気清浄作動時の清浄化速度を設定できます。



# ドライブレコーダーDRH-229NDの操作・設定をする


別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ:DRH-229ND)の接続が必要です。ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ)の取扱説明書をご覧ください。

## お知らせ




④1-6~1-9の操作をするときに **ドライブレコーダー** をタッチすると、ドライブレコーダーの録画が一時停止し、オーディオがOFFになります。その後、**現在地**などを押してドライブレコーダー画面を終了すると、録画を再開しオーディオがONになります。

## 録画について

### ● 録画の種類

常時録画	車のエンジンスイッチをアクセサリまたはONに入れている間、ドライブレコーダーは常に録画を行います。*1*2
手動録画	本機の  (オプションボタン)を長押しして録画を開始します。(手動録画した動画は古い順に上書きします。詳細については別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ:DRH-229ND)の取扱説明書をご覧ください。)
駐車時録画	車のエンジンスイッチをOFFに入れ降車時開始時間の設定時間が経過したあとから最大約30分間録画します。*2*3*4
駐車時録画プラス	車のエンジンスイッチをOFFに入れている間(OFF直後から降車時開始時間設定の設定時間が経過するまでを除く)に衝撃を検知すると、約1分間(検知して約4秒後から約1分間)録画します。*3*4

- ドライブレコーダーで静止画撮影することもできます。
- 録画された動画／静止画はドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。(なお動画は、標準モードで約40秒ずつ、長時間モードで約50秒ずつを1ファイルに保存します。)
- ステータスバーに常時録画中／手動録画中／録画停止中のマークが表示されます。\*5

-  : 常時録画中
-  : 手動録画中
-  : 録画停止中

常時録画中の場合(例)



マーク

- \*1…ドライブレコーダーの再生中や、ドライブレコーダーの設定などをしているときは録画が停止します。(録画中／録画停止中はステータスバーに表示されるマークでご確認ください。)
- \*2…録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量が少なくなると、動画ファイルを録画日の古い順に上書きします。
- \*3…車両のバッテリー状態および検知頻度に応じて、エンジン始動に支障がないように安全機能が働き、録画を停止する場合があります。
- \*4…降車時開始時間設定については、別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ:DRH-229ND)の取扱説明書をご覧ください。
- \*5…ドライブレコーダーとの通信状況により、実際のドライブレコーダー状態とアイコン表示がずれる場合があります。

## 手動録画する

- 1  (オプションボタン)を長押しする。

⇒手動録画が開始されます。

### お知らせ


ショートカットメニューに **ドライブレコーダー動画録画** を設定 ( [設定] B-16 ) している場合は、現在地画面で **ショートカット** → **ドライブレコーダー動画録画** をタッチしても、手動録画を開始することができません。

## ドライブレコーダーで静止画撮影する

- 1 現在地画面で **ショートカット** → **ドライブレコーダー静止画撮影** をタッチする\*<sup>1</sup>、または  (オプションボタン)を押す\*<sup>2</sup>。

⇒静止画を撮影します。

\* 1…あらかじめショートカットメニューに **ドライブレコーダー静止画撮影** を設定 ( [設定] B-16 ) しておく必要があります。

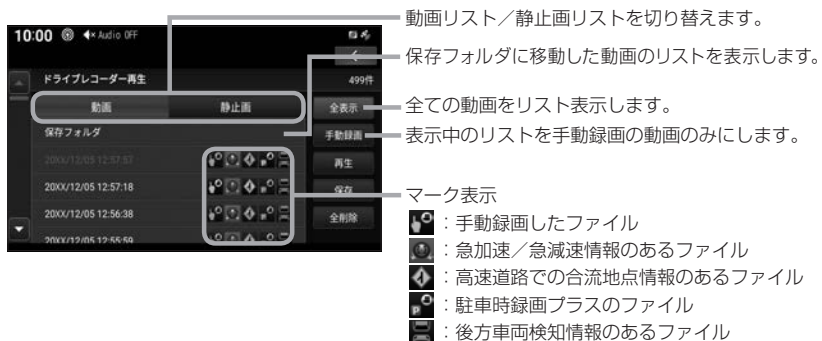
\* 2…あらかじめ  (オプションボタン)にドライブレコーダー静止画撮影機能を設定 ( [設定] I-24 ) しておく必要があります。

# ドライブレコーダー DRH-229ND の操作・設定をする

## 録画した動画・静止画を再生する／削除する／保存フォルダへ移動する

### 再生する

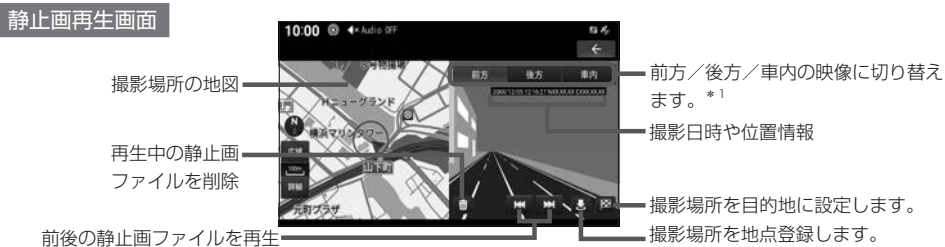
- HOMEメニュー(☰ A-14)から **ドライブレコーダー** → **再生** をタッチする。
- リストから再生したい動画／静止画を選んでタッチし、**再生** をタッチする。



### 動画再生画面



### 静止画再生画面



### お知らせ

#### 動画再生画面／静止画再生画面について

- 表示更新は約1秒間に1回のため、実際の車の走行速度や加速／減速レベルとは異なる場合があります。
- 表示される走行速度や加速／減速レベルは目安です。
- 情報が記録できなかった場合、映像が全画面で表示されたり、各情報(加速／減速レベルなど)や 📌・🚗 ボタンが非表示になることがあります。

\* 1…後方／車内録画カメラを取り付けている場合のみ

## 削除する

### 1 下表の操作を行う。

各リストのファイルをすべて削除する	①「再生する」(☞ I-6)の手順 2 で <b>動画</b> / <b>静止画</b> / <b>保存フォルダ</b> から選んでタッチし、削除したいリストを表示する。 ② <b>全削除</b> をタッチする。 ※ファイルを全削除しているときに他の画面に変更した場合は削除を中断します。
ファイルを1件削除する	① 削除したい <b>動画</b> / <b>静止画</b> を再生する。 ② 再生画面で <b>🗑</b> をタッチする。

#### お知らせ

後方／車内録画カメラを取り付けている場合は、削除してリストに表示されない状態になっても、後方／車内のファイル(同時刻に録画または記録されたファイル)はドライブレコーダーのmicroSDカード内に残ります。全てのファイルを削除するには、「SDカードのフォーマット」(☞ 下記)を行ってください。

## 保存フォルダへ移動する

- ※保存フォルダへ移動できるのは動画のみです。
- ※保存フォルダには最大20ファイルまで移動できます。
- ※保存フォルダへ移動した動画は上書きされなくなります。

- HOMEメニュー(☞ A-14)から **ドライブレコーダー** → **再生** をタッチする。
- リストから移動したい動画を選んでタッチし、**保存** をタッチする。

## その他の操作(現在の映像を表示・設定)

### ドライブレコーダーの現在の映像を本機に表示する

※走行中は映像を表示しません。

- HOMEメニュー(☞ A-14)から **ドライブレコーダー** → **カメラモニター** をタッチする。

#### お知らせ

現在の映像を表示しているときは、カメラ映像の音声は出力されません。

### ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードをフォーマットする

- HOMEメニュー(☞ A-14)から **ドライブレコーダー** → **設定** をタッチする。
- “SDカードのフォーマット”の **×** をタッチする。

※フォーマット中は車のエンジンスイッチをOFFにしないでください。


# ドライブレコーダー DRH-229ND の操作・設定をする

## ドライブレコーダーに挿入している microSD カードを取り出せるようにする

**注意** ドライブレコーダーから microSD カードを取り出すときは必ず以下の操作を行ってから取り出してください。  
この操作を行わないと microSD カード内のファイルが壊れるおそれがあります。

- 1 HOMEメニュー(  A-14)から **ドライブレコーダー** → **SDカード取り出し** をタッチする。

## ドライブレコーダーの設定をする

- 1 HOMEメニュー(  A-14)から **ドライブレコーダー** → **設定** をタッチする。
- 2 各項目の設定ボタン( **する** / **しない** など)を選んでタッチする。

### 画質

録画の画質を **標準** / **長時間** から設定できます。

### 動作ブザー音量

ドライブレコーダーの動作ブザー音の音量を **OFF** / **1** / **2** / **3** から設定できます。

### 操作ブザー音量

ドライブレコーダーの操作ブザー音の音量を **OFF** / **1** / **2** / **3** から設定できます。

### 音声録音

ドライブレコーダー本体での音声録音 **する** / **しない** を設定できます。

### 車内録画

ドライブレコーダー本体での車内録画 **する** / **しない** を設定できます。  
※後方／車内録画カメラを取り付けている場合のみ設定できます。

### 駐車時録画

**する** / **しない** を設定できます。

### 駐車時録画プラス

「駐車時録画」の設定が **する** の場合は駐車時録画終了後、設定が **しない** の場合はエンジンスイッチを OFF 後に衝撃検知で録画を開始 **する** / **しない** を設定できます。

### 駐車時録画プラス案内

駐車時録画プラスが行われた場合、本機を起動したときにメッセージ画面でお知らせ **する** / **しない** を設定できます。



## ドライブレコーダーの設定をする

### 感度設定(常時録画/駐車時録画)

ドライブレコーダーの衝撃検知(Gセンサー)の感度を **-** / **+** で設定できます。

※感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。

### 感度設定(駐車時録画プラス)

ドライブレコーダーがどれくらいの衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、その衝撃検知の感度を **-** / **+** で設定できます。

※感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。

### 降車時開始時間設定

車のエンジンスイッチをOFFしてから駐車時録画の開始および駐車時録画プラスの有効までの時間を、**30秒後** / **1分後** / **3分後** から設定できます。

**OFF** に設定すると、すぐに開始および有効にします。

### 乗車前停止時間設定

**30秒前** / **1分前** / **3分前** に設定すると、車のエンジンスイッチをACCまたはONから設定時間分さかのぼって駐車時録画および駐車時録画プラスを無効にします。

**OFF** に設定すると、無効にしません。

### SDカードのフォーマット

フォーマット

### 設定初期化

ドライブレコーダーの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

# フロントカメラ映像を表示する

別売のフロントカメラの接続が必要です。またカメラ映像表示への切り替え操作には、オプションボタンの設定が必要です。[P. I-24

(フロントカメラの機能について詳しくは、別売のフロントカメラの取扱説明書をご覧ください。)

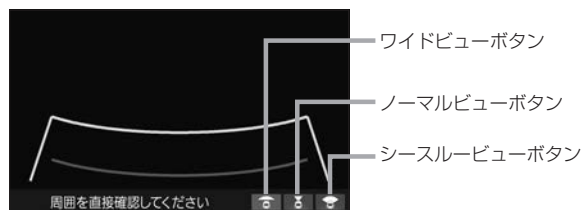
## 1 (オプションボタン)を押す。

⇒カメラ映像に切り替わります。

※もとの画面に戻りたいときは、再度 (オプションボタン)を押してください。

### お知らせ

カメラ映像は低速走行時のみ切り替えることができます。



## フロントカメラのビューを切り替える

- 1 切り替えたいビューのボタン(ワイドビューボタン／ノーマルビューボタン／シースルービューボタン)をタッチする。

## フロントカメラの設定をする

- 1 HOMEメニュー(☰ A-14)から **システム情報・設定** → **フロントカメラ設定** をタッチする。
- 2 各項目の設定ボタン( **する** / **しない** など)をタッチする。

### ガイド線表示

フロントカメラ映像にガイド線を表示 **する** / **しない** を設定できます。

※ **する** に設定しても、シースルービューに切り替えているときはガイド線表示をしません。

### シースルービュー切替

シースルービューに切り替えたとき、 **ワイド** / **ノーマル** どちらのシースルービューで表示するか設定できます。

### 自動表示モード

フロントカメラ映像に自動で切り替えるかどうか設定できます。

**登録地点連動** …… カメラ地点(カメラ映像の自動切替設定がされている登録地点)に近づいたとき、自動でカメラ映像に切り替えます。

※低速で走行していない場合はカメラ映像に切り替えません。

**車速連動** …… 車が低速走行になると、自動でカメラ映像に切り替えます。

**しない** …… 自動でカメラ映像に切り替えません。

### インジケータ表示

ステータスバーにアイコンを表示 **する** / **しない** を設定できます。

※  : 自動表示モードが **登録地点連動** または **車速連動** に設定されている

 : 自動表示モードが **しない** に設定されている

 : 通信エラー発生

# リアカメラ映像を表示する

標準装備または別売のリアカメラの接続が必要です。  
(リアカメラについて詳しくは、リアカメラの取扱説明書\*<sup>1</sup>をご覧ください。)

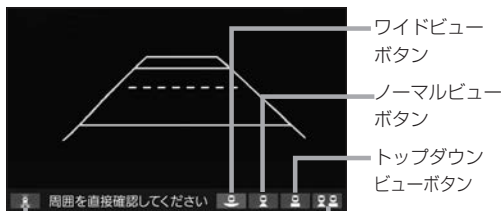
## 1 車のセレクトレバーをリバースに入れる。

⇒カメラ映像に切り替わります。

※リバース以外に入れると、もとの画面に戻ります。

### お知らせ

本機の起動直後にリアカメラ映像に切り替えたとき、ガイドラインが表示されるまで、少し時間がかかることがあります。また、ガイドラインが表示される直前に黒画面になる場合があります。



後退出庫サポートのON/OFFを切り替えます。

☞ I-16

ダブルビューボタン\*<sup>2</sup>

## リアカメラのビューを切り替える

- 1 切り替えたいビューのボタン(ワイドビューボタン/ノーマルビューボタン/トップダウンビューボタン/ダブルビューボタン\*<sup>2</sup>)をタッチする。

## ガイド線の表示/非表示を設定する

- 1 HOMEメニュー(☞ A-14)から **システム情報・設定** → **リアカメラ設定** をタッチする。
- 2 “ガイド線表示設定”の **ON** / **OFF** をタッチする。

## ダイナミックガイドラインのON/OFFを設定する\*<sup>3</sup>

- 1 HOMEメニュー(☞ A-14)から **システム情報・設定** → **リアカメラ設定** をタッチする。
- 2 “ダイナミックガイドライン表示設定”の **ON** / **OFF** をタッチする。  
※ “ガイド線表示設定”を **ON** に設定しておく必要があります。  
※ **ON** にしても、トップダウンビューではダイナミックガイドラインは動作しません。

\*<sup>1</sup> 標準装備のリアカメラの場合は、車両の取扱説明書をご覧ください。

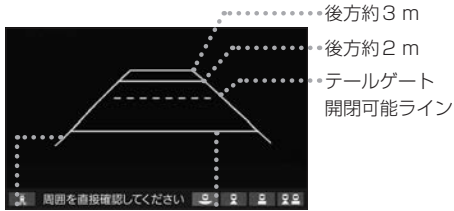
\*<sup>2</sup> リアカメラ de あんしんプラス4が接続されている場合のみ

\*<sup>3</sup> 車両の装備やグレードがダイナミックガイドライン機能に対応している必要があります。☞ A-9

- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行わないでください。後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラのビュー切り替えなど徐行であれば停車しなくても操作可能な場合がありますが、操作をするときは十分に周囲の安全を確認しながら行ってください。

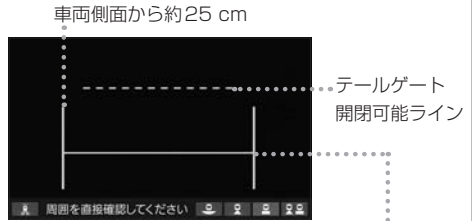
## ガイド線の見かた

### ノーマルビューおよびワイドビューの場合



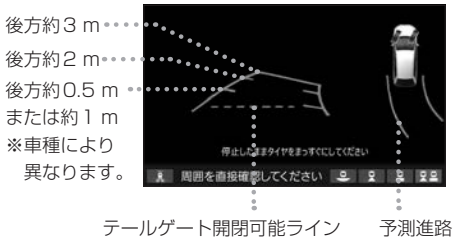
車両側面から約 25 cm 後方約 0.5 m または約 1 m  
※車種により異なります。

### トップダウンビューの場合



後方約 0.5 m または約 1 m  
※車種により異なります。

### ダブルビューの場合



## お知らせ

- 必要なガイド線はHonda販売店で設定されます。設定の変更などについては、Honda販売店にご相談ください。
- ガイド線の距離は、車種によって異なります。
- ガイド線は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 次のようなときはガイド線と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
  - ・勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
  - ・搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド線は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。
- 福祉車両のガイド線については福祉車両純正アクセサリのホームページをご参照ください。

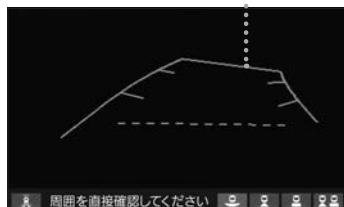
## リアカメラ映像を表示する

### ダイナミックガイドラインについて

ダイナミックガイドラインは、今のハンドル位置のまま後退した場合の予測進路を示すラインで、ハンドル角度に合わせてラインの向きが変わります。

- ノーマルビュー／ワイドビュー／ダブルビューのときにハンドルを大きく切ると、ガイドライン表示がダイナミックガイドラインに切り替わります。  
※ダイナミックガイドラインをONにしておく必要があります。[P] I-12
- トップダウンビューの場合はダイナミックガイドラインに切り替えることはできません。

ダイナミックガイドライン



### リアカメラ次回表示ビューの設定について

リアカメラ映像に切り替えたとき、どのビューで表示するかを設定できます。

※前回トップダウンビューを見ている状態でリアカメラ映像を見終わって、次にリアカメラ映像に切り替えた場合のみ、設定したビューで表示します。

※リアカメラを見終わった後に本機の電源を切っておらず、かつ 10 km/h を超えた走行もしていない場合は、設定通りには切り替わりません。

#### 設定方法

- ① HOME メニュー ([P] A-14) から **システム情報・設定** → **リアカメラ設定** をタッチする。
- ② “リアカメラ設定次回表示ビュー” の設定項目で次回表示したいビューのボタンを選んでタッチする。

# リアカメラdeあんしんプラス4を使用する

リアカメラdeあんしんプラス4に対応したリアカメラと専用ユニットを接続すると、以下の機能を使用することができます。(詳しくは、別売のリアカメラdeあんしんプラス4の取扱説明書をご覧ください。)

- かんたん駐車ガイド<sup>〔P〕</sup>下記
- 後方死角サポート<sup>〔P〕</sup>1-16
- 後退出庫サポート<sup>〔P〕</sup>1-16
- 後方車両お知らせ<sup>〔P〕</sup>1-17

## かんたん駐車ガイド

後退して駐車するとき、駐車を補助するガイダンスと後退完了位置予測線を表示します。

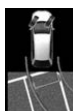
※あらかじめダイナミックガイドラインをONに設定し、リアカメラ映像をダブルビューに切り替えているときに動作します。



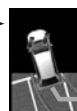
ガイダンス

後退完了位置予測線

(今のハンドル角度のまま後退完了したときの車両後部の位置の予測線)



今のハンドル  
角度のまま  
後退すると

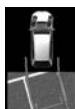


この位置に車が後退する  
ことを予測した線です。

後退完了位置予測線は、ハンドル角度に応じて予測線の位置が変わります。



ハンドルを動かすと  
位置が変わります。



また、位置により予測線の色が変わります。

橙色：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている

緑色：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央

## ダブルビュー合成映像表示

後退して駐車するとき、車両周囲の様子をリアカメラのダブルビュー画面に合成映像で表示する機能です。

※合成映像は少し前の時間のリアカメラ映像をもとに合成して表示している映像です。現在のカメラ映像を表示しているものではありません。

※実際の車両周囲の映像と異なる場合があります。

車両周囲の確認は、直接目視で十分に安全確認してください。

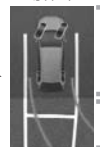


動作前



リアカメラの  
後方映像のみ

動作中



合成映像  
(セピア色調の  
映像で表示)  
リアカメラ映像

# リアカメラ de あんしんプラス 4 を使用する

## 後方死角サポート

隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを検知すると、運転者にお知らせする機能です。

※走行速度が一定以下、またはセレクトレバーがリバースの場合は警告しません。

警告表示にはレベル低とレベル高があります。

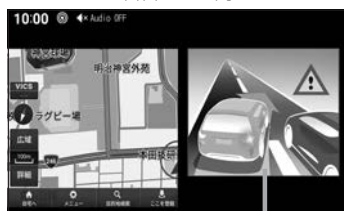
警告レベル低



警報レベル低ではアイコン表示で警告します。

- : 左隣の車線で他車が走行中
- : 右隣の車線で他車が走行中
- : 両隣の車線で他車が走行中

警告レベル高



警報レベル高では警報音と画面表示で警告します。

※警報レベル高では両隣の車線で他車が走行していても片方のみ警告表示します。

※バーチャルビューを表示中は、警告レベル高の表示はしません(警報音のみで警告します)。

## お知らせ

- このシステムは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更の操作の際にサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 後退出庫サポート

駐車場などから後退で出庫するときに、リアカメラの映像をもとに車両後方の左右から接近する他の車両等を検知し、運転者にお知らせする機能です。

接近物に枠を表示します。  
(ワイドビューの場合のみ)

後方に接近物を検知すると  
接近矢印表示(➤)します。

タッチするたびに後退出庫サポートの  
ON / OFF が切り替わります。

後退出庫サポートがONになると  
アイコンの表示灯が緑色に点灯します。



## お知らせ

- このシステムは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、ブザーや画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## 後方車両お知らせ

後方に他の車両がいることを検知すると、運転者にお知らせする機能です。

※走行速度が“後方車両お知らせ開始速度”（**図1-18**）の設定値未満、またはセレクトレバーがリバースの場合は警告しません。



後方に他の車両がいることを検知すると、アイコンが緑色から橙色に変わります。  
(後方車両が検知範囲外に離れたと、緑色に戻ります。)  
※橙色の状態が一定時間以上続くと、音声でお知らせします。

## 後方死角サポート／後方車両お知らせのアイコンについて

リアカメラの設定（**図1-18**）で、“後方死角サポート設定”／“後方車両お知らせ設定”を **ON** に設定している場合、ステータスバーに、それぞれのアイコンが表示されます。

アイコン



後方死角サポート  
のアイコン



後方車両お知らせの  
アイコン

- アイコンをタッチすると、バーチャルビューに切り替えることができます。



- アイコンを長押しすると、各機能のON／OFFを切り替えることができます。

(ON時：アイコンが緑色、OFF時：アイコンが灰色)

※後方車両お知らせのアイコンが緑色で斜線が表示されている場合は、ONにはなっていますが、走行速度が一定以下\*<sup>1</sup>のため、お知らせしない状態であることを示しています。

### お知らせ

- バーチャルビューは後方死角サポートなどで検知したものをバーチャル映像化したものです。ご利用にあたっては各機能の説明（**図1-16**、**図1-17** 上記）もお読みください。
- リアカメラが汚れている場合、汚れアイコンが表示されます。汚れていると後方死角サポート／後方車両お知らせ機能が動作しません。水を含ませた柔らかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。



汚れアイコン

\* 1…後方車両お知らせは、お知らせする最低走行速度を設定できます。**図1-18**「後方車両お知らせ開始速度」

# リアカメラdeあんしんプラス4を使用する

## リアカメラdeあんしんプラス4の設定をする

1 HOMEメニュー(☞ A-14)から **システム情報・設定** → **リアカメラ設定** をタッチする。

2 各項目の設定ボタン(**ON** / **OFF** など)を選んでタッチする。

### リアカメラ設定次回表示ビュー

☞ I-14

### ガイド線表示設定

☞ I-12

### ダイナミックガイドライン表示設定

☞ I-12

### かんたん駐車ガイド

かんたん駐車ガイドの **ON** / **OFF** を選択できます。

### ダブルビュー合成映像表示

ダブルビュー合成映像表示の **ON** / **OFF** を選択できます。

### 後方死角サポート設定 後退出庫サポート設定

各機能の **ON** / **OFF** をそれぞれ選択できます。

### 後退出庫サポート警報頻度

後退出庫サポート警報の頻度を **高い** / **中間** / **低い** から選択できます。

( **高い** に設定すると **中間** に比べて離れた接近物も検知するように、 **低い** に設定すると近くまで接近したものだけ検知ようになります。)

### 後方車両お知らせ設定

後方車両お知らせ機能の **ON** / **OFF** を選択できます。

### 後方車両お知らせ開始速度

後方車両お知らせを行う自車の最低走行速度を **60km/h** / **80km/h** / **100km/h** / **120km/h** から選択できます。

(自車の走行速度が設定した速度未満のときは、お知らせしません。)

### 後方お知らせ検知範囲

後方車両を検知する範囲を **広い** / **標準** / **狭い** から選択できます。

## リアカメラ de あんしんプラス4の設定をする

### 運転支援警報音設定

後方死角サポート・後退出庫サポートの警報音の音量を **大** / **中** / **小** / **消** から選択できます。

### 運転支援お知らせ音設定

後方車両お知らせの音量を **-** / **+** で設定できます。

### バーチャルビュー設定

バーチャルビューのデザインを **ダーク** / **クール** / **ブライト** から選択できます。

# パーキングセンサー表示

車両周囲の障害物をセンサーで検知すると、本機の画面で注意を促す表示を行います。(詳しくは、パーキングセンサーの取扱説明書\*1をご覧ください。)

※標準装備または別売のパーキングセンサーの接続が必要です。

※車両の装備やグレードがパーキングセンサー連動に対応している必要があります。

※パーキングセンサーの装着個数は車両によって異なります。

## リアカメラ映像以外の画面のとき

障害物を検知すると、パーキングセンサー画面を割り込み表示して、その画面上に注意表示をします。

パーキングセンサー画面



車両前方の注意表示

(//:左前方、≡:真ん中左前方、≡:真ん中右前方、//:右前方)

## ■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の間隔	インジケーター			
	左前方	真ん中左前方*2	真ん中右前方*2	右前方
長い	—	≡:黄色1本	≡:黄色1本	—
短い	//:橙色1本	≡:橙色2本	≡:橙色2本	//:橙色1本
非常に短い	//:橙色2本	≡:橙色3本	≡:橙色3本	//:橙色2本
連続	//:赤色3本	≡:赤色4本	≡:赤色4本	//:赤色3本

\* 1…標準装備のパーキングセンサーの場合は、車両の取扱説明書をご覧ください。

\* 2…車両により装備の無い場合があります。

## リアカメラ映像の画面のとき

障害物を検知すると、カメラ映像の画面上に注意表示をします。また、切替ボタンで画面を切り替えることができます。

リアカメラ映像画面



## ■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の間隔	インジケータ	
	左前方、右前方、左後方、右後方	真ん中左後方* <sup>1</sup> 、真ん中右後方* <sup>1</sup>
長い	—	黄色
短い	橙色	橙色
非常に短い		
連続	赤色	赤色

## パーキングセンサーの設定をする

1 HOMEメニュー(☰ A-14)から **システム情報・設定** → **パーキングセンサー設定** をタッチする。

2 **する** / **しない** をタッチする。

**する** ……カメラ映像以外の画面のときにパーキングセンサーで障害物を検知した場合、パーキングセンサー画面を割り込み表示します。

**しない** ……パーキングセンサー画面の割り込み表示をしません。

その他の機能  
と設定

\* 1…車両により装備の無い場合があります。

# オーディオリモコンスイッチを使う

## オーディオリモコンスイッチの操作

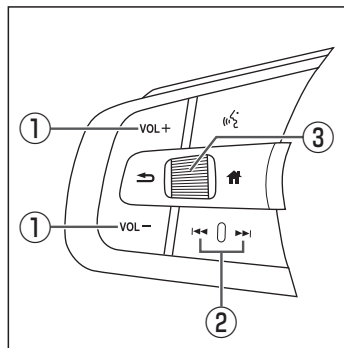
※オーディオリモコンスイッチは、本機で設定すると各ボタンの機能を変更できます。

(ボタンによって設定できる機能が限られる場合があります。)

※下記の操作説明はお買い上げ時の設定で動作する内容を説明しています。

(車両によっては、一部対応していない場合があります。)

イラストはイメージ図です。



※車両によってはデザイン、ボタンの個数が異なる場合があります。

### ① VOL+ / VOL- ボタン

オーディオ音量／ハンズフリー着信・受話音量／音声案内音量を調整します。

※それぞれの音声の出力中、調整できます。

### ② ◀▶▶▶ ボタン

- 音楽を1つずつ送ったり、戻したりします。
- 長押しするとフォルダを送ったり、戻したりします。  
※ USB メモリーで音楽を再生しているとき動作します。

### ③ レフトセレクトターホイール

車両側のマルチインフォメーションディスプレイを操作して、目的地設定／オーディオソース選択／ハンズフリー操作を行うことができます。レフトセレクトターホイールを回すと車両側のマルチインフォメーションディスプレイの表示が切り替わります。レフトセレクトターホイールを押して決定してください。

## ステアリングリモコン設定

車両のオーディオリモコンスイッチについて、各ボタンの機能をそれぞれ設定することができます。

### 1 HOMEメニュー(☰ A-14)から **システム情報・設定** →

**ステアリングリモコンカスタマイズ** をタッチする。

⇒ステアリングリモコン設定画面が表示されます。

### 2 設定するオーディオリモコンスイッチのボタンを長押しする。

⇒割り当て機能候補一覧が表示されます。

#### お知らせ

ボタンを長押ししても割り当て機能候補一覧が表示されない場合、そのボタンでは本設定を行うことができません。

### 3 候補一覧からボタンに設定したい機能を選んでタッチする。

### 4 完了 をタッチする。

設定をお買い上げ時に  
戻します。



現在各ボタンに設定  
されている機能

#### お知らせ

- オーディオリモコンスイッチのボタンを押すと、押したボタンに該当する欄が青色で表示されます。
- 本機の画面表示は、実際のオーディオリモコンスイッチとボタンの数やイラストなどが異なる場合があります。



ステアリングリモコン設定により、各ボタンに設定できる機能の候補は以下のとおりです。

※ボタンによって設定できる機能が限られる場合があります。

※ボタンに設定した機能が動作するにはBLUETOOTH接続などの準備が必要な場合があります。

POWER ON / OFF	オーディオ ON / OFF します。
VOL +	オーディオ音量 / ハンズフリー着信・受話音量 / 音声案内音量を調整します。
VOL -	※それぞれの音声の出力中、調整できます。
CH UP	次の曲 / ファイルにスキップします。 長押しすると次のフォルダの曲を再生します。
CH DOWN	前の曲 / ファイルにスキップします。 長押しすると前のフォルダの曲を再生します。
SOURCE UP	再生中のオーディオソースを別のソースに切り替えます。
ミュート	オーディオ音声を消したり、消音を解除します。
現在地	現在地の地図を表示します。
拡大	地図を拡大します。
縮小	地図を縮小します。
オンフック	ハンズフリーで通話中のとき、電話を切ります。
オフフック	ハンズフリーの電話機能で以下の動作を行います。 ・電話画面を表示します。 ・着信中のとき電話に出ます。
N / A 画面切替	地図画面 / オーディオ画面を切り替えます。 ※場合によっては切り替わらないときがあります。
オプションボタンと同機能	オプションボタン設定で設定した機能を動作させます。
割り当てなし	どの機能も設定しない場合は <b>割り当てなし</b> を選んでください。

# オプションボタンを設定する

本機の  (オプションボタン) によく使う機能をひとつ選んで設定することができます。設定すると  を押して、右画面地図表示や昼夜切替などの操作ができます。

**1** HOMEメニュー(  A-14)から **システム情報・設定** → **オプションボタン設定** をタッチする。

**2** オプションボタンに設定する機能を選んでタッチする。

<b>自宅</b>	現在地画面の場合、自宅を目的地に設定します。
<b>右画面地図</b>	現在地画面の場合、右画面地図を表示します。
<b>昼夜切替</b>	画面の明るさの昼用⇄夜用を切り替えます。
<b>フロントカメラ切替</b>	フロントカメラを本機に接続している場合、フロントカメラの映像に切り替えます。
<b>バーチャルビュー切替</b>	リアカメラ de あんしんプラス4に対応したリアカメラと専用ユニットを本機に接続している場合、バーチャルビューの映像に切り替えます。
<b>ドライブレコーダー静止画撮影</b>	ドライブレコーダーを本機に接続している場合、静止画撮影を行います。

## お知らせ

フロントカメラを本機に接続した直後は、オプションボタンの設定が自動的に **フロントカメラ切替** へ変更されます。

# セキュリティ機能を設定する

**1** HOMEメニュー(  A-14)から **システム情報・設定** → **セキュリティ設定** をタッチする。

**2** 各項目の設定ボタン( **ON** / **OFF** )を選んでタッチする。

### セキュリティ設定

本機をバッテリーから外して再び接続したときに、セキュリティコードを入力しないと本機を起動できないように **ON** / **OFF** を設定できます。

※車両の装備やグレードによっては、フレームNo.を読み取り、自動的にセキュリティを解除します。(この場合、セキュリティコードの入力は不要です。)

### インジケータ

本機の電源を切ったときに、インジケータが点滅するように **ON** / **OFF** を設定できます。

※“セキュリティ設定”を **ON** に設定している場合のみ設定できます。



# 案内音声の設定をする

1 HOMEメニュー(☰ A-14)から **システム情報・設定** → **案内音声設定** をタッチする。

2 各項目の設定ボタン(ON / OFF など)を選んでタッチする。

## 本体音量スイッチ操作で案内音量調整を優先

**ON** …「オーディオまたはハンズフリーの音声」と「ナビ音声案内」が同時に出力されているときは、  
- + キーを操作すると「ナビ音声案内」の音量を調整します。

**OFF** …「オーディオまたはハンズフリーの音声」と「ナビ音声案内」が同時に出力されているときは、  
- + キーを操作すると「オーディオまたはハンズフリーの音声」の音量を調整します。

## 案内音量の車速連動

**ON** …ナビ音声案内の音量を車速連動します。(走行速度によって自動的に音量を上げます。)

**OFF** …ナビ音声案内の音量を車速連動しません。

## 案内出力スピーカー

ナビ音声案内を **左前** / **右前** どちらのスピーカーから出力するか設定できます。

① **案内出力スピーカー** をタッチする。

② **左前** / **右前** を選んでタッチする。

## 案内時のAudio音量消音

**ON** …ナビ音声案内時にオーディオ音声を消音します。

**OFF** …ナビ音声案内時にオーディオ音声を消音しません。

※ **OFF** に設定されている場合も、音声案内時はオーディオの音量が下がります。

# 画面の画質調整とサイズ切替をする


※リアカメラの映像を調整する場合は、セレクトレバーをリバースに入れるため、パーキングブレーキを引くなど車の停止を確認してから調整を行ってください。

※フロントカメラ映像・リアカメラ映像・TVソース映像・HDMIソース映像については、各画面で個別に調整できます。

## 1 調整したい画面を表示させて、を長押しする。

※バーチャルビュー画面では調整できません。

## 2 調整項目を選んでタッチする。



画面調整

明るさ 25  
コントラスト 16  
色合い 16  
色の濃さ 16  
画面サイズ  
ノーマル フル ワイド

初期値 昼夜切替 画面消し OK

お買い上げ時の設定に戻します

画面の明るさを切り替えます

画面を消して黒画面にします

### 画質調整をする

①各項目の **-** **+** をタッチして調整する。  
明るさ… **-** : 暗くなる、 **+** : 明るくなる  
コントラスト… **-** : 弱くなる、 **+** : 強くなる  
色合い\*1… **-** : 赤色を強く、 **+** : 緑色を強く  
色の濃さ\*1… **-** : 淡くなる、 **+** : 濃くなる

### 画面サイズ(アスペクト比)を切り替える\*2

① **ノーマル** **フル** **ワイド** から選んでタッチする。  
**ノーマル** : 映像を 4 : 3 で表示\*3  
16 : 9 の映像は横方向に圧縮されます。  
**フル** : 映像が画面全体で表示されるよう引きのばして表示  
**ワイド** : 映像を 16 : 9 で表示\*3  
4 : 3 の映像は横方向に引きのばして表示されます。

### お知らせ

- 明るさ調整は昼用と夜用で別々に設定できます。
- 車のライトがONのときは夜用の明るさ、車のライトがOFFのときは昼用の明るさに切り替わります。  
※車両のイルミ減光キャンセル機能(ESP A-9)が働いているときは、車のライトのON/OFFには連動せず、昼用の明るさになります。
- 上記画面の **昼夜切替** をタッチしても、明るさの昼用と夜用を切り替えることができます。車のライトをONにして画面が暗くなり見づらくなった場合などに、明るさを切り替えてください。
- 各オーディオの入力映像の縦横比によっては、画面サイズ(アスペクト比)を切り替えても映像サイズが変わらない場合があります。

\*1…色合い・色の濃さの調整は、TV・HDMI・ドライブレコーダー・カメラ映像の画面でのみ調整できます。

\*2…画面サイズの切り替えは、TV・HDMIの画面のみ行うことができます。

\*3…映像の比率が本機画面の比率と異なるため、画面の一部が黒く表示されます。

# 画面を消す

画面を消して黒画面にすることができます。(音声はそのまま聞くことができます。)


- 1  を長押しし、**画面消し** をタッチする。  
※黒画面をもとに戻すには画面をタッチしてください。

## お知らせ

- カメラ映像を表示する操作をしたり、カメラ映像の自動表示が作動した場合は、画面消し(黒画面)中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。  
※カメラ映像が終了すると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- カメラ映像・バーチャルビュー画面を表示している場合は、画面を消すことはできません。

# システムの情報を見る・設定をする

本機のシステムに関する情報を見たり、設定をすることができます。

- 1 HOMEメニュー( A-14)から **システム情報・設定** をタッチする。

- 2 項目を選んでタッチ、または各項目の設定ボタン(**ON** / **OFF** など)を選んでタッチする。

### 操作音

標準キーを押したりタッチパネルのボタンをタッチしたりしたときに鳴る操作音の **ON** / **OFF** を設定できます。

### 時計表示

ステータスバーの時計表示の **ON** / **OFF** を設定できます。

### 案内音声設定

 I-25

### 音量設定

 A-16

### 画質調整

 I-26

### 画面OFF

**画面OFF** をタッチすると、画面を一時的に消して黒画面にすることができます。  
※黒画面をもとに戻すには画面をタッチしてください。

### セキュリティ設定

 I-24

## システムの情報を見る・設定をする

### 車種設定

あらかじめHonda販売店で設定されています。  
※Honda販売店以外での設定変更は行わないでください。

### リアカメラ設定

Ⓔ I-18

### フロントカメラ設定

Ⓔ I-11

### パーキングセンサー設定

Ⓔ I-21

### ステアリングリモコンカスタマイズ

Ⓔ I-22

### オプションボタン設定

Ⓔ I-24

### インターナビ設定

Ⓔ H-15

### バージョン情報

**バージョン情報** をタッチすると、各種バージョン情報を見ることができます。

### 車両信号情報

**車両信号機情報** をタッチすると、各車両信号の確認ができます。

### 拡張ユニット情報

**拡張ユニット情報** をタッチすると、iPodなどの接続状況を確認できます。

### ソフトウェア更新

本機のソフトウェアの更新ができます。

### 用品取扱説明書・用品使い方サポート

取扱説明書や用品使い方サポートWebサイトへの2次元コードを表示することができます。

- ① **用品取扱説明書・用品使い方サポート** をタッチする。
- ② **ナビ取扱説明書** / **純正アクセサリ取扱説明書** / **用品使い方サポート** を選んでタッチする。

### オープニング画面切替

Ⓔ A-11

## 初期化

☞ I-30

---

## 端末情報

**端末情報** をタッチすると、本機の端末情報を確認できます。

---

## ユーザーセットアップ

☞ A-12

---

## 販売店ダイアグ

Honda 販売店が設定など行うときに使用します。

※ Honda 販売店以外での設定変更は行わないでください。

---

# データを初期化(消去)する

1 HOMEメニュー(☰ A-14)から **システム情報・設定** → **初期化** をタッチする。

2 初期化したい項目を選んでタッチする。

※メッセージが表示されるので、画面に従ってください。

<b>TVの初期化</b>	TVの設定内容を初期化します。
<b>キーボード学習結果の初期化</b>	キーボードの学習機能を初期化します。
<b>出荷状態に戻す</b>	全ての登録データや設定内容などを初期化します。*1

- 初期化中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更したりなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化すると、選択した項目は消去され、もとに戻せません。

## お知らせ

- **出荷状態に戻す** をタッチしたときはオーディオがOFFになります。
- **出荷状態に戻す** をタッチしたときは車種設定がHonda販売店で設定する前の状態に戻ります。再設定はHonda販売店にご相談ください。

\* 1…ドライブレコーダー設定の初期化は行いません。

# J

## 困ったとき

故障かな?と思ったら.....	J-2
こんなメッセージが表示されたら.....	J-10
本体リセット機能について.....	J-11

# 故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。

修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げのHonda販売店にご連絡ください。

(販売店にご相談される際は、症状について詳しくお伝えください。)

	症 状	考えられる原因と処置
共通項目	タッチパネルのボタンが反応しない(表示が薄くなっている)	安全のため、走行中は一部の操作ができないようになっている。 ⇒ 安全な場所に停車してください。
	電源が入らない	車のエンジンがかかっていない。 ⇒ 車のエンジンスイッチをONにしてください。
		低温状態になっている。 ⇒ 故障ではありません。内部が温まると、自動的に起動します。(バッテリー交換時と同様に一部の設定が初期化されます。)
	起動までに時間がかかる	故障ではありません。本機の状態によっては、起動までに約30秒ほど時間がかかる場合があります。
	電源を切ってもボタン照明が消えない	ボタン照明は電源を切ってもすぐには消えません。本機の処理により消灯までに時間がかかることがあります。故障ではありません。
	タッチパネルの反応が悪い/反応しない	フリック/ドラッグ/ピンチ/2点タッチ/ダブルタップの操作(☞A-17)をしている。 ⇒ 画面によっては、上記の操作ができません。
		指の腹でタッチすると、2点タッチなどと誤動作することがあります。必ず、指の先でタッチしてください。
		爪でタッチすると、反応しない場合があります。必ず、指の先でタッチしてください。
		指の動きより遅れて反応する場合があります。故障ではありません。
	本機が温くなる	長時間連続して使用している。 ⇒ 正常に機能している場合は、故障ではありません。
	映像が暗い/白っぽい/色合いが悪い/色が薄い	画質調整が適切でない。 ⇒ 各項目を調整してください。☞P-26
	画面に赤、青または緑の点が表示される	液晶ディスプレイ特有の現象です。故障ではありません。
ディスプレイに何も表示されない	オーディオがHDMIになっている。 ⇒ 他のソースに切り替えるなどして、HDMI以外の画面を表示させてください。	
	一時的に画面を消している(画面OFF) ⇒ 画面をタッチしてください。	
映像が出ない(音声は出ている)	一時的に画面を消している(画面OFF) ⇒ 画面をタッチしてください。	
左右前後のいずれかの音が出ない	フェーダー/バランスの設定を確認してください。☞F-20	



	症 状	考えられる原因と処置
共通項目	雑音が出る	スマートフォンなどを本機から離してください。
	音量が勝手に変わる	車速連動音量機能が働いている。 ⇒ 車速連動音量の補正量を「OFF」にしてください。[F-19]
		電力消費を抑えるため、一時的に音量を抑える機能が働いている。 ⇒ 車のセレクトレバーをパーキングに入れる、またはエンジンを再始動して一定距離を走行してください。
画面の明るさが自動で切り替わらない。(車のライトをONにしても画面が暗くならない)	車両側にイルミ減光キャンセル機能([A-9])があり、これが働いているときは、車のライトのON / OFFで切り替わりません。	

	症 状	考えられる原因と処置
ナビゲーション	自車マークの表示位置が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人工衛星からでている電波信号に問題がある。</li> <li>● フェリーなどで移動した。</li> <li>● 駐車場などの方向転換用ターンテーブルにて方向転換した。</li> </ul> ⇒ GPS受信状態でしばらく走行してください。
		車速の学習のレベルが低い。 ⇒ 高速道路のような場所に加減速せずに一定速度でしばらく走行してください。
	GPSが受信できない	取り付け直後で自車位置計算に時間がかかる。 ⇒ 見晴らしのいい場所で最大20分待ってください。
		GPSアンテナ付近のウィンドガラスに鏡面タイプのフィルムやカーボン含有の遮光フィルムを貼っている。 ⇒ 貼ったフィルムをはがしてください。
		他のアンテナが近くにある。 ⇒ 他のアンテナを移設してください。
		GPSアンテナ上にものをのせている。 ⇒ GPSアンテナ上にあるものを取り除いてください。
走行中、一部の地図が表示されない	詳細な地図を表示しているときに速い速度で移動すると、一部の地図が表示できない場合があります。地図の縮尺を広域に変更することで、改善する場合があります。	
渋滞線 / アイコン類が表示されない	自車移動や縮尺変更、地図向き変更などで改善する場合があります。	
道路の表示が途切れる	地図の縮尺を広域にしていくと国道や高速道路など主要道路以外の道路データを間引くため、道路の表示が途切れることがあります。必要に応じて地図の縮尺を詳細にしてください。	
メニューの操作ができない	安全のため、走行中はメニュー操作ができない場合があります。 ⇒ 安全なところに停車しパーキングブレーキをかけて操作してください。	
	エンジンスイッチをアクセサリまたはONにした直後は、データ読み込みのため、地図画面表示後すぐに使えない機能がある。 ⇒ 読み込み完了までしばらくお待ちください。	

## 故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
ナビ ゲ ー シ ョ ン	音声による案内がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナビ音量が0になっている。</li> <li>● 音声案内が出力されているときに <b>[-]</b> を押したことで案内音量が小さくなっている。</li> </ul> ⇨ ナビ案内音の音量を設定してください。【 <b>☞</b> A-16 音声案内中に本機の <b>[-]</b> / <b>[+]</b> で調整してください。
	突然ルートが変わる	“VICS 情報考慮” (【 <b>☞</b> E-8) を <b>する</b> に設定していると、最適なルートが見つかった段階で案内を開始するため、直前でルートが変わる場合があります。
	VICS 情報が受信できない	VICS 情報がまだ受信できていない。 ⇨ 見晴らしのいい場所で、しばらくお待ちください。
	ETC2.0の機能で、受信していない情報が表示される	一定の条件を満たした情報のみ自動的に表示します。手動で表示するとすべての情報を表示できますので、自動表示されていない情報が表示される場合があります。
	料金表示が実際と異なる	各種割引表示には対応しておりません。また、ルートによっては料金が異なる場合があります。

	症 状	考えられる原因と処置
TV	映像も、音声も出ない	本機が異常に高温になっている。 ⇨ 車内の温度を下げた後、本機の電源を入れなおしてください。
		受信状態が悪い。 ⇨ 車のある場所や方向により、受信状態が変化します。受信状態の良い場所に移動してください。
	電源を入れても映像がすぐに出ない	ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
	映像や音声が出ない(ときどき出なくなる) / 映像が静止する(ときどき静止する)	車のある場所や方向により受信状態が変化します。視聴中に、受信状態により黒い画面になることがあります。故障ではありません。
		車両の搭載機器(電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプなど)によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
		自動車 / バイク / 高圧線 / ネオンサイン等の近くを車が通過したとき、アンテナレベルが低下することがあります。
		地上デジタル放送の受信状態が良くないときに、受信モードが「地上D」になっている。 ⇨ 地上デジタル放送の電波が弱い地域では、受信モードを「ワンセグ」に切り替えてください。【 <b>☞</b> F-5 (ワンセグに切り替わるときに、映像や音声が一時的にとぎれたり、遅れたりする場合があります。)
地上デジタル放送が受信できない / 受信状態が悪い	地上デジタル放送の放送エリア外にいる場合、受信できません。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	
	長距離移動などで現在のチャンネル設定では受信できない場所にいる。 ⇨ ユーザープリセットのスキャンを行ってください。【 <b>☞</b> F-8	

	症 状	考えられる原因と処置
ラジオ	ラジオが受信できない/ ノイズが多い	放送局の電波が弱い。 ⇒ 放送局を変えてください。 [P F-10]
		周波数再編が実施された。(これまで受信できた放送局が受信できなくなった。) ⇒ 新しい周波数を <b>ユーザー</b> の選局リストに登録してください。 [P F-11]
		エアコンやワイパーに連動したノイズが発生している。 ⇒ 車の電装品(パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンのファンなど)を止めてください。電装品が作動するとノイズが入る場合があります。

	症 状	考えられる原因と処置
USB	再生するまで時間がかかる	記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 ⇒ 本機で再生できないファイルや不要なフォルダなどは、書き込まないようにしてください。
		ファイルのサイズが大きすぎる。 サイズが大きいファイルは、読み込みに時間がかかります。
	再生できない	USBメモリーが正しく接続されていない。 ⇒ 接続を確認してください。 [P F-14]
		本機に対応したUSBメモリーを接続してください。 [P K-13] USBメモリーによっては、認識しないものもあります。 ⇒ 別のUSBメモリーをお試しください。
		データが本機で再生できる規格 ([P K-14]) を確認してください。
		ファイルが破損している。 ⇒ 本機が再生できる形式 ([P K-14]) で、ファイルを作りなおしてください。 ファイルには本機で再生できる規格 ([P K-14]) の拡張子を必ず付けてください。
	音質が悪い(音が飛ぶ)	音質は、使用したエンコーダーソフトやビットレートなどの設定などにより異なります。詳しくは、エンコーダーソフトの説明書をご覧ください。
	ファイル名・フォルダ名が正しく表示されない/ 曲情報が正しく表示されない	規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。
再生経過時間の表示が実際と一致していない	再生中、車のエンジンスイッチをOFFにした。 ⇒ 他のファイルを選んで再生すると、正常に戻ります。	
	可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	

## 故障かな？と思ったら


	症 状	考えられる原因と処置
iPod	iPodが正しく動作しない	iPodが正しく認識されていない。 ⇒ 接続を確認してください。【P F-16 ⇒ iPodをリセットしてから再接続してください。
		iPodが古い。 ⇒ 本機で接続確認済みのiPodをご確認ください。【P K-12 ⇒ 最新のOSバージョンを確認してください。






	症 状	考えられる原因と処置
HDMI	音が出ない	本機と接続した機器が、本機以外の機器とBLUETOOTH接続している。 ⇒ 本機以外の機器とのBLUETOOTH接続を解除してください。
	映像が出ない	正しく接続されていない。 ⇒ 接続を確認してください。特に、スマートフォンを本機とHDMIで接続している場合は、変換アダプタが正しく接続されていない場合があります。

	症 状	考えられる原因と処置
BLUETOOTH 共通	スマートフォンを本機に機器登録できない	BLUETOOTHがONになっていない。 ⇒ スマートフォンを操作して、BLUETOOTHをONに設定してください。 ⇒ 本機のBLUETOOTH機能をONに設定してください。【P G-3
		すべてのスマートフォンがご利用いただけるわけではありません。 ⇒ 確認機種については、下記webサイトをご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/navi/support/">https://www.honda.co.jp/navi/support/</a>
		スマートフォンのファームウェア(ソフトウェア)を最新にすると、登録できるようになる場合があります。
	音質が悪い(音がひずむ・ノイズが発生する)	本機の近くに、他のスマートフォンや2.4 GHz帯を使用する機器がある。 ⇒ 混信するため、他の機器を本機から離してください。それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。
		スマートフォンの電池残量が少ない場合は、充電してください。
	本機に接続できない	スマートフォンが本機に機器登録されていない。 ⇒ 機器登録してください。【P G-2
すべてのスマートフォンがご利用いただけるわけではありません。 ⇒ 確認機種については、下記webサイトをご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/navi/support/">https://www.honda.co.jp/navi/support/</a>		
スマートフォンを本機に近づけてください。		
見通しの良い状態でスマートフォンとの通信を行ってください。障害物等の影響で通信距離が短くなるおそれがあります。特に金属や人体(ポケットなど)に入れている時など)に近接すると途切れたり通信不能になる場合があります。		
		BLUETOOTH対応の周辺機器(ヘッドフォン等)や無線LAN、その他無線機器などの電波を発する機器が多い環境、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信不能になる場合があります。

症 状	考えられる原因と処置
本機に接続できない	自動接続が完了していない。 ⇒ スマートフォンが本機と自動接続されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
登録したスマートフォンが自動的に本機と再接続されない	本機およびスマートフォンのBLUETOOTH機能をONにしてください。
	スマートフォンが省電力モードに設定されている。 ⇒ 一定時間経過後に自動的にBLUETOOTH接続が解除される場合があります。スマートフォンの設定を変更してください。
	スマートフォンを操作して、本機とのBLUETOOTH接続を解除した。 ⇒ 再度本機とBLUETOOTH接続してください。 それでもBLUETOOTH接続できない場合は、本機からスマートフォンの登録を消去し(☞ G-3)、スマートフォンの登録機器リストから本機を消去して、機器登録(☞ G-2)からやりなおしてください。
	スマートフォンが操作待ちになっている。(機種によっては、本機からのBLUETOOTH接続に対し、確認操作が必要なものがあります。) ⇒ スマートフォンを操作してBLUETOOTH接続を許可してください。
	本機の近くに、他のスマートフォンや2.4 GHz帯を使用する機器がある。 ⇒ 混信するため、他の機器を本機から離してください。それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。
	スマートフォンが金属物に触れている場合は、離してください。
	スマートフォンと本機の間には障害物がある場合は、取り除いてください。
	スマートフォンを本機に近づけてください。
	BLUETOOTHによる自動接続に失敗した。 ⇒ いったんスマートフォンの電源を切り、再度電源を入れてください。それでもBLUETOOTH接続できない場合は、本機からスマートフォンの登録を消去し(☞ G-3)、スマートフォンの登録機器リストから本機を消去して、機器登録(☞ G-2)からやりなおしてください。
	スマートフォンがBLUETOOTH接続待機状態になっていない。 ⇒ スマートフォンがBLUETOOTH接続待機状態でないと、本機とBLUETOOTH接続されません。スマートフォンを接続待機状態に設定してください。
スマートフォンが自動接続に対応していない。 ⇒ 本機から手動で接続してください。☞ G-2	
☞ J-6～J-7の処置をしても問題が解決しない／その他の問題がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いったん車のエンジンスイッチをOFFにして、再度エンジンスイッチをONにしてください。</li> <li>● いったんスマートフォンの電源を切り、再度電源を入れてください。</li> <li>● 機器登録を消去し(☞ G-3)、再登録(☞ G-2)してください。それでも解決しない場合は、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。</li> </ul>

## 故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
BLUETOOTH Audio	BLUETOOTH Audio画面から操作できない(再生はできる)	すべてのスマートフォンがご利用いただけるわけではありません。 ⇒ 確認機種については、下記webサイトをご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/navi/support/">https://www.honda.co.jp/navi/support/</a>
	再生できない	接続機器や音楽再生アプリによっては、本機での操作を受け付けられない場合があります。 ⇒ 本機画面の  をタッチしても再生できない場合は、接続機器側の再生ボタンを押すことで、再生できる場合があります。
	音量が小さい	スマートフォンの音量を調整してください。
	音質が悪い(音がひずむ、音が途切れる、ノイズが発生する)	スマートフォンを本機に近づけてください。スマートフォンで不要なアプリが起動している場合は、終了してください。

	症 状	考えられる原因と処置
ハンズフリー電話	電話帳や発着信履歴が表示されない	機器や電波の状況によっては、ハンズフリー接続後の電話帳と発着信履歴の転送に時間がかかる場合があります。 ⇒ 本機のBLUETOOTH機能をOFFにして、再度ONにしてください。 【  G-3 それでも表示されない場合は、スマートフォンとハンズフリー接続したままの状態です車のエンジンスイッチをOFFにして、再度エンジンスイッチをONにしてください。
	本機に機器登録されたスマートフォンでハンズフリー通話できない	通話がスマートフォンに切り替わっている。 ⇒ ハンズフリー通話に切り替えてください。【  G-4
		スマートフォンのサービス圏外で使用している。 ⇒ サービス圏内で使用してください。
		BLUETOOTH接続がされていない。 ⇒ 再接続してください。【  G-2
	ハンズフリー通話中、エコーやハウリングが起これる	スマートフォンがマナーモードになっている。 ⇒ 機種によっては、マナーモードに設定していると本機から着信音が出力されない場合があります。マナーモードを解除してください。
ハンズフリー通話中、エコーやハウリングが起これる	ハンズフリー受話音を下げてください。【  A-16	
通話中、相手の音声聞き取りにくい	自分と相手が同時に発声した。 ⇒ 交互に話してください。 ⇒ ハンズフリー受話音を上げてください。【  A-16	

	症 状	考えられる原因と処置
ハンズフリー電話	着信履歴から発信できない	番号非通知の相手にかけようとした。 ⇒ 番号非通知の相手には発信できません。  国際電話を受けた。 ⇒ スマートフォンの契約によっては、国際電話への発信ができない場合があります。  スマートフォンの機種によっては、相手先の電話番号を本機に通知しないものがあります。 ⇒ スマートフォンの着信履歴から直接発信してください。
	通話音量が大きすぎる・小さすぎる／通話しづらい	マイクと話者の距離が近いまたは離れている。 ⇒ 適切な距離でお話してください。  エアコンの送風音をマイクが拾っている。 ⇒ エアコンの送風を弱くするか、止めてください。
	スマートフォンの通話中に、自動的にハンズフリー通話に切り替わる／本機と接続中、スマートフォンで通話できない	機種によっては、BLUETOOTH接続されると自動的にハンズフリー通話しかできなくなる場合があります。 ⇒ スマートフォンで通話するときは、スマートフォンを操作して本機とのBLUETOOTH接続を解除してください。
	走行中にハンズフリー通話していたら、回線切断のメッセージが表示された	スマートフォンの電波が弱い。 ⇒ 電波の状態が良い場所でご使用ください。
	着信していないのに突然通話中画面が表示された	スマートフォンのアプリによっては、通話していなくても本機が通話中と認識することがある。 ⇒ 故障ではありません。
	●電話に出ていないのに通話中になった ●通話相手の電話番号が正しく表示されない	電話が通常の音声通話ではない。 ⇒ 故障ではありません。ハンズフリーは、通常の音声通話のみ動作します。

	症 状	考えられる原因と処置
リアカメラ*1	リアカメラのガイド線が表示されない	ガイド線表示設定が <b>OFF</b> になっている。 ⇒ ガイド線表示設定を <b>ON</b> にしてください。☞ P-12

\* 1…リアカメラの機能について詳しくは、リアカメラの取扱説明書(標準装備のリアカメラの場合は、車両の取扱説明書)をご覧ください。

# こんなメッセージが表示されたら

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
あ	アプリケーションの初期化ができませんでした。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	システムのストレージにデータを書き込むことができない。 ⇒ お近くのHonda販売店にご相談ください。
し	受信できません (0020)	地上デジタル放送／ワンセグの受信レベルが低い。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。
	受信できません (E202)	地上デジタル放送／ワンセグの電波を受信できていない。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。
	受信できません (E203)	地上デジタル放送／ワンセグの受信レベルが非常に低い。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。
		放送休止のチャンネルを見ている。 ⇒ 視聴できるチャンネルを選んでください。
情報の取得に失敗しました	サーバーとの接続認証に失敗した。 ⇒ お近くのHonda販売店にご相談ください。	
ち	地図データにエラーが見つかりました。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。 地図データが壊れている。 ⇒ お近くのHonda販売店にご相談ください。
よ	汚れ検出機能動作中 リアカメラdeあんしん プラスが使用できません	後方死角サポート、後方車両お知らせのいずれかで汚れを検出した。 ⇒ お近くのHonda販売店にご相談ください。
る	ルート探索できませんでした。目的地を設定し直してください	目的地または経由地の近くに計算可能な道路が無い。 ⇒ 目的地または経由地の位置を変更してください。
		ルートが長すぎる。 ⇒ 短いルートを設定してください。
	ルートを取得できない 為、標準(または一般道 優先)ルートで案内します。	フェリーを利用するルートを計算した。 ⇒ フェリーを利用しない目的地を設定してください。
テレマティクスユニット(TCU)／リンクアップフリー(LUF)が圏外である。 ⇒ テレマティクスユニット(TCU)／リンクアップフリー(LUF)が圏外でないエリアで探索を実行してください。		
		ルートが長すぎる。 ⇒ 短いルートを設定してください。



# 本体リセット機能について

画面が正しく表示されない、操作しても反応しないなど正常に動作しないときは、いったん車のエンジンスイッチをOFFにして再度ONにしてください。それでも正常に戻らない場合は下記の操作で本体リセットを行い、再起動させてください。

## お知らせ

本体リセットを行うと、バッテリー交換時と同様に一部の設定が初期化されます。

## 本体リセットを行う

- 1 **AUDIO** を 15 秒長押しする。



# K

## 必要なとき

ナビゲーション機能について	K-2
測位について	K-3
ルートの探索方法について	K-4
ルートの案内について	K-4
ナビゲーションを操作するときの注意	K-5
マルチインフォメーションディスプレイの 交差点案内表示	K-5
VICS 情報有料放送サービス契約約款	K-6
地図ソフトについて	K-8
地図記号について	K-11
iPodについて	K-12
本機で接続確認済みのiPod	K-12
USB メモリーについて	K-13
対応可能なUSBメモリー	K-13
本機で再生できる音楽ファイルについて	K-14
BLUETOOTHについて	K-17
テレビ／ラジオの受信について	K-18
フロントカメラ／リアカメラについて	K-19
仕様	K-20
初期設定一覧	K-22
別売品(システムアップ)について	K-25
商標などについて	K-26
ソフトウェア、およびオープンソース ソフトウェアについて	K-27
保証とアフターサービス	K-28
さくいん	K-29

# ナビゲーション機能について

ナビゲーションとは、自転車の位置を測定して、設定した目的地までのルートを案内するシステムのことです。地図上に表示される自転車の位置は、「GNSS」と「マップマッチング」という機能で測定されます。

## お知らせ

- ナビゲーションで表示される地図や交通規制は地図データ作成時の各種情報に基づいて作成されていますので、実際の道路や交通規制と異なる場合があります。実際の道路や交通規制に従って走行してください。
- 地図データは誤字・脱字・位置ずれなどがある場合があります。
- 人工衛星からの電波がさえぎられると、自転車の位置が正しく表示されないことがありますので以下のことをお守りください。
  - ・ウィンドウガラスに鏡面タイプやカーボン含有のフィルムを貼らないでください。
  - ・GPSアンテナの上や周辺にものを置いたり、ETCアンテナを取り付けたりしないでください。
  - ・携帯電話やPHS、パソコンなどをGPSアンテナの近くで使用しないでください。
- 人工衛星の稼働停止や技術的問題が生じた場合、測位精度が低下したり電波を利用できなくなることがあります。

## GNSS(Global Navigation Satellite System)

GPSなどの衛星を利用して位置を検出するシステムを「GNSS」といいます。

- 自転車の位置を測位するには、見晴らしのよい場所で2分程度かかります。本機を最初に使用するときや、長時間使用しなかったときは、自転車の位置を測位するまでに5分程度かかります。

## マップマッチング

自転車の走行軌跡データと地図データ上の道路形状を比較して、走行中の道を推測して地図に表示する機能を「マップマッチング」といいます。

## 測位について

### 測位が正確にできない場合

トンネルの中やビル内の駐車場、高層ビルで囲まれているような場所、山や樹木で囲まれているような場所、高速道路や電車の高架下などは人工衛星から電波を受信できないことがあります。この場合、測位はジャイロセンサーと車速センサーによる自律航法になりますので、正確な自車位置の測位ができなくなることがあります。

人工衛星から電波を受信できないとき、誤差が生じやすくなり、自車位置が正しく表示されないことがあります。

しばらく走行して人工衛星から電波を受信できるようになると、現在地のずれは自動的に修正されません。

#### ● 自車位置が正しく表示されない原因

- ・ 高速道路と一般道路が近くにあるとき
- ・ 碁盤目状の道路を走行しているとき
- ・ 勾配の急な山岳路を走行しているとき
- ・ 直線路を長い間走行した後、右左折したとき
- ・ エンジンスイッチ ON 直後
- ・ 渋滞中や駐車場などの低速走行しているとき  
(車種によっては低速走行時に車速信号を出力していないため)
- ・ タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- ・ ターンテーブルなどで旋回したとき
- ・ 角度が小さい Y 字路を走行しているとき
- ・ フェリーなどで車両運搬移動した後
- ・ 立体駐車場やらせん状の道路を走行しているとき
- ・ 広い道路で蛇行運転しているとき
- ・ 応急用タイヤなどに交換したとき
- ・ 雪道や砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき

### 3次元測位・2次元測位・非測位について

4個以上の人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できる場合、緯度、経度、標高の3次元の位置を計算します。

3個以上の人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できる状態で3次元測位に至らない場合、標高が前回と変わらないと想定して緯度、経度の2次元の位置を計算します。この場合3次元測位よりも位置精度は低下します。

人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できない場合非測位となります。

# ナビゲーション機能について

## ルートの探索方法について

- ルート案内で表示されるルートは目的地までの参考ルートであって必ずしも最短ルート、渋滞していないルートではありません。
- すべての道路がルート案内の対象道路ではありません。
- 探索条件で有料優先を選択した場合でも、一般道路を通ったほうがよいと判断される場合は、有料道路を通らないルートを表示することがあります。また、自車位置が有料道路上にある場合や目的地が有料道路上にある場合は、一般優先で探索を選択していても、有料道路を通るルートを表示することがあります。
- 有料道路のインターチェンジ、パーキングエリア、サービスエリアを目的地や経由地にする場合は施設検索および高速略図から選択し、地図をスクロールさせずに設定してください。
- 同じ場所を目的地や経由地に設定した場合でも前回作成したルートと同じにならない場合があります。
- 通行できない歩道や階段などを含むルートを表示する場合があります。
- 目的地まで道がない場合や細い道しかない場合は目的地から離れた場所までのルートを表示する場合があります。
- 道路形状によっては施設に横付けする探索を行うため遠回りのルートを表示する場合があります。
- 長期通行規制などがあった場合、規制情報を考慮したルートを探索する場合があります。
- 冬季通行止めなどは一部対応していないものや期間が実際と異なる場合があります。
- スマートIC を通るルートを探索した場合、スマートIC に設けられている対象車種制限は考慮していません。

## ルートの案内について

- ルート探索をして自車がルート上のときは目的地または次に通過する経由地までの距離を表示します。
- 交差点で曲がるのに交差点名称の案内や音声案内されない場合があります。
- 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をする場合があります。
- 案内ルートを外れて手前の交差点などで曲がったときなどに、外れる前のルートに対する音声案内をする場合があります。
- 案内距離および案内地点までの所要時間は目安ですので多少ずれることがあります。

## ナビゲーションを操作するときの注意

- ルート案内中は、必ず実際の交通規制に従ってください。交通事故の原因になるおそれがあります。
- 実際の工事規制や一方通行などの通行規制がルート案内と異なることがあります。必ず実際の交通規制に従ってください。
- 時間規制などの交通情報はルート探索した時刻のものが反映されます。運転の際は必ず実際の交通規制に従ってください。
- 自車が移動した距離は、スピードセンサー(タイヤの回転数に比例)で測定しています。新品または規格外のタイヤを装着しているときやタイヤの空気圧が適正でないときは、誤差が生じやすくなり、自車の位置が正しく表示されないことがあります。
- 走行中は道路の表示量が制限され、表示されない道路があります。(細街路など)
- 目的地までの距離が極端に近い、または遠いときはルートが探索できないことがあります。
- ルートを外れて走行しても、自動的にルートを再探索します。
- 到着予想時刻は、道路状況や運転のしかたによって変化します。
- 走行中は一部操作に制限がかかります。走行中の操作はなるべく控え、安全な場所に車を停めて操作してください。

## マルチインフォメーションディスプレイの交差点案内表示

ルート案内中、交差点の曲がる方向や交差点までの距離などをメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。

※車両の装備やグレードが交差点案内表示に対応している必要があります。



### お知らせ

- 表示される道路形状や案内矢印方向の情報などは、実際と異なる場合があります。
- 仕様およびデザインは、車両のグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

# VICS 情報有料放送サービス契約約款

## 第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS 情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターからVICS サービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICS サービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランパー

FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICS サービスを提供します。

## 第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランパー1台毎に1のVICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応FM受信機(VICS デスクランパーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICS サービスの種類に対応したVICS 対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICS デスクランパーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICS デスクランパーの使用が不可能となったとき



(当センターが行う契約の解除)

- 第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料金

(料金の支払い義務)

- 第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

- 第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

- 第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

- 第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。
- (免責)
- 第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

- [別表] 視聴料金 330円(税込み)  
ただし、車載機購入価格に含まれております。

令和2年12月1日改訂

# 地図ソフトについて

## 重要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

## 使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器1台に限り使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
  - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
  - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
  - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
  - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
  - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
  - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
  - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
  - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
  - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
  - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

## 【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号R 2JHs 293-B327号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号平成16年4月23日)
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50 mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号R 2JHs 294-B40号)
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量方法第44条に基づく成果使用承認12-0040)
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2022年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2022年10月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
  - ◆3D交差点……………ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
  - ◆ジャンクションビュー…ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
  - ◆方面看板……………ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点を表示)
- ※3D交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2022年7月までに収集された情報に基づき製作されています。時間指定の一方通行規制は、推奨ルートの探索にあたっては、考慮されません。また、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- この地図データは、以下の著作物を改変して利用しています。  
「区市町村の町丁別、罪種別及び手口別認知件数」、東京都・【その他の著作権者】、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

## 【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。

# 地図ソフトについて

## 【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、(公財)日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を(株)ゼンリンおよびMAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるものが収録されています。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

## 【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2022年11月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

## 【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

## 【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2022年12月(高速・有料道路)／2022年10月(国道・都道府県道)

■交通規制\*<sup>1</sup>：2022年11月                      ■住所検索                      : 2022年11月                      ■電話番号検索：2022年11月

■郵便番号検索：2022年11月                      ■ジャンル検索：2022年10月

■高速・有料道路料金\*<sup>2</sup>：2022年12月                      ■市街地図                      : 2022年7月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

2023年10月発行 製作/株式会社ゼンリン

©2022 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©ジオ技術研究所

©2023 ZENRIN CO., LTD. Allrights reserved.

## 地図に関するお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616

受付時間9:30-17:30 月～土(祝日・弊社指定休日は除く)









※携帯・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

# 地図記号について

※以下に説明する地図記号は本書作成時の情報にもとづいて記載しております。  
本書に記載していない地図記号や表示されなくなった地図記号がある場合があります。






































## ●道路・その他

 [青色] 高速道路／都市高速／有料道路	 [水色] 水域
 [桃色] 一般国道	 --- 都道府県界
 [橙色] 主要地方道	 - - - JR
 [灰色] その他の道路	 + + + 私鉄

### お知らせ

上記の色表示は“地図色設定”(E-10)によって変わります。

## ●一般記号

 一般国道	 動物園	 大学
 主要地方道	 水族館	 警察署
 インターチェンジ	 植物園	 消防署
 サービスエリア	 温泉	 郵便局
 パーキング	 美術館・博物館	 自衛隊
 ジャンクション	 神社	 墓地
 料金所	 寺院他	 工場
 高速出入口	 スキー場	 信号機
 スマートインターチェンジ	 キャンプ場	 官公署
 都道府県庁	 ヨットハーバー・マリナー	 図書館
 市役所・区役所	 小学校	 バス停
 公園	 中学・高校	 一方通行
 遊園地		

## ●主な施設

 東京タワー	 松江城	 東京都庁	 原爆ドーム	 新宿センタービル
 神宮球場	 日本武道館	 通天閣	 JR東京駅	 横浜ランドマークタワー

# iPodについて

- 本書では特にことわりのない限り、iPod / iPhoneを「iPod」と表記しています。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされる iPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- iPod本体のイコライザー設定は解除してください。音質が悪くなる場合があります。

## 本機で接続確認済みのiPod

2023年2月現在

iPod / iPhoneモデル名	ソフトウェアバージョン(iOS)
iPhone 14 Plus	16.3
iPhone 14 Pro Max	16.3
iPhone 14 Pro	16.3
iPhone 14	16.3
iPhone SE (第3世代)	16.3
iPhone 13 Pro Max	16.3
iPhone 13 Pro	16.3
iPhone 13	16.3
iPhone 13 mini	16.3
iPhone 12 Pro Max	16.3
iPhone 12 mini	16.3
iPhone 12 Pro	16.3
iPhone 12	16.3
iPhone SE (第2世代)	16.3

※上表はiPodソースでの音楽再生に関するものです。他のソース、他の機能での使用可否を記載しているものではありません。

※最新の接続確認済みのiPodについては、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

# USB メモリーについて

## 対応可能なUSBメモリー

- 本機では下記条件を満たしたUSBメモリーを使用できます。
  - ・ USB マスストレージ規格準拠
  - ・ 容量：32 GB以下
  - ・ ファイルシステム：FAT16、FAT32、exFAT
  - ・ USB コミュニケーションフォーマット：USB2.0
  - ・ パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの
  - ・ USBメモリー本体にセキュリティがかかっていないもの

### お知らせ

- 規格に準拠したUSBメモリーでも、本機では使用できない場合があります。正常に動作しないときは、接続したUSBメモリーを本機から取り外してください。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

# 本機で再生できる音楽ファイルについて

本機は、USBメモリーに保存した音楽ファイルを再生できます。

以下の規格から外れたファイルは、再生できなかつたり、再生できても音飛びすることがあります。

## MP3

規格	MPEG- 1 Audio Layer 3、MPEG- 2 Audio Layer 3
拡張子	mp3、MP3
ビットレート	[MPEG-1 Audio Layer3] 32 kbps / 40 kbps / 48 kbps / 56 kbps / 64 kbps / 80 kbps / 96 kbps / 112 kbps / 128 kbps / 160 kbps / 192 kbps / 224 kbps / 256 kbps / 320 kbps / VBR [MPEG-2 Audio Layer3] 8 kbps / 16 kbps / 24 kbps / 32 kbps / 40 kbps / 48 kbps / 56 kbps / 64 kbps / 80 kbps / 96 kbps / 112 kbps / 128 kbps / 144 kbps / 160 kbps / VBR ※ free format bitstream / forbiddenは非対応
サンプリング周波数	[MPEG-1 Audio Layer3] 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz [MPEG-2 Audio Layer3] 8 kHz / 11.025 kHz / 12 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz
チャンネル数	2 CH、1 CH (Stereo / Joint Stereo / Dual Channel / Single Channel)
タグ情報	ID3タグVer.1 (Ver.1.0 / Ver.1.1)、ID3タグVer.2 (Ver.2.2 / Ver.2.3 / Ver.2.4) : タイトル、アーティスト名、アルバム名

## WMA

規格	Microsoft® Windows Media® Audio Decoder Ver.8 / Ver.9 std / Ver.9 Lossless / Ver.10 pro 2 CH準拠
拡張子	wma、WMA
ビットレート	CBR : 5 kbps ~ 320 kbps VBR : Peak 384 kbps
サンプリング周波数	8 kHz / 11.025 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
チャンネル数	2 CH、1 CH (Stereo / Mono)
タグ情報	WMAタグ : タイトル、アーティスト名、アルバム名



## AAC

規格	MPEG-4 / AAC LC(Low Complexity)、MPEG-2 / AAC LC(Low Complexity)、HE-AAC Ver.1、HE-AAC Ver.2、Enhanced Low Delay AAC
拡張子	aac、AAC、m4a、M4A ※ iTunes以外で作成されたファイルは動作保証外 ※ DRM認証つきファイルは対象外
ビットレート	8 kbps ~ 320 kbps / VBR
サンプリング周波数	8 kHz / 11.025 kHz / 12 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
チャンネル数	2 CH、1 CH (Stereo / Mono)
タグ情報	AACタグ、ID3タグVer.1 (Ver.1.0 / Ver.1.1)、ID3タグVer.2 (Ver.2.2 / Ver.2.3 / Ver.2.4) : タイトル、アーティスト名、アルバム名

## FLAC

規格	FLAC(Free Lossless Audio Codec)
拡張子	flac
量子化ビット	16 bit / 24 bit
ビットレート	最大9 216 kbps
サンプリング周波数	16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz
チャンネル数	Stereo / Mono
タグ情報	タイトル、アーティスト名、アルバム名

## WAV

規格	RIFX waveform Audio Format
拡張子	wav
サンプリング周波数	8 kHz / 11.025 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz

- USBメモリー内のフォルダ階層は最大8階層、最大フォルダ数は700、最大ファイル数は65 535です。
- MP3iフォーマット / MP3PROフォーマット / ディエンファシスには対応していません。
- ID3タグVer.1、Ver.2が混在するMP3ファイルの場合、Ver.2のタグを優先します。
- WMA Voiceには対応していません。
- FLACファイルは1 024から4 608のブロックサイズに対応しています。
- WAVファイルはLPCM(整数型)に対応しています。AIFFフォーマット / WAVE64フォーマット / RF64フォーマット / ADPCMフォーマット等には対応していません。
- フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- 2 CHを超えるチャンネルを持つ音楽ファイルは再生できません。
- 32 kHz以下のサンプリング周波数のMP3 / WMA / AACファイルを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

## 本機で再生できる音楽ファイルについて

---

- 64 kbps以下のビットレートで作成されたMP3/WMA/AACファイルを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
- 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbps以上、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- ファイル作成の詳細はエンコーダーソフトや使用するオーディオ機器の説明書をご覧ください。
- ファイル作成ソフトやテキスト編集ソフト、ライティングソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるデータが作成される場合があります、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。
- エンコーダーの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- 不正なファイル(例えばMP3以外のファイルに“MP3”の拡張子を付けたファイル)は、誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。音楽ファイル以外に音楽ファイルの拡張子を付けしないでください。MP3/WMA/AAC/FLAC/WAV以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMA/AAC/FLAC/WAVファイル以外のファイルや必要の無いフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。
- 極端にファイルサイズの大きいファイル、小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- 再生できないファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(再生しません。)
- 音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけられているものがあります。著作権保護された楽曲は有料・無料にかかわらず本機では再生できません。
- DRM(デジタル著作権管理)には対応しておりません。
- 著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。

# BLUETOOTHについて

## 使用可能周波数帯

本機では、BLUETOOTH接続中は、2.4GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

- 本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどの移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します。)があります。
  - 1 BLUETOOTHを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
  - 2 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。

## 機器設定(無線局の免許は不要です。)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますが、ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

## 使用可能距離

見通し距離約10 m以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

## 他機器からの影響

- 本機と他のBLUETOOTH対応機器や2.4GHz帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しない、雑音の発生など、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

## 使用制限

- すべてのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています。)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## 用途制限

- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- 電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

# テレビ／ラジオの受信について

車で移動して受信するため、家庭用のチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、受信環境や電波状況(電波の強さの変化、障害物、他の電波などの影響)により、最良な受信状態を維持できない場合があります。

- **放送方式(12セグ／ワンセグなど)や放送局により、受信状態やエリアが変化します。**
- **下記のような場所または状況では受信状態が悪くなる場合があります。**
  - ・ 放送局から遠い
  - ・ 電波が遮られやすい場所(トンネルの中、山の陰やビルの谷間など)
  - ・ 電車の架線、高圧線、テレビやラジオ放送の送信所、ネオンなどが近くにある
  - ・ 無線用の送信アンテナが近くにある
  - ・ 車の電装品(パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンのファンなど)が作動している場合
  - ・ 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機やアンテナおよびアンテナのコードに近づけた場合
- **受信状態が悪くなったときは次のような現象が起こることがありますが、故障ではありません。**
  - ・ 映像や音声が乱れる(ノイズが発生したり、途切れる)
  - ・ 静止画面や黒画面となり音が出なくなる

## お知らせ

- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品は、B-CASカードを使用せずに地上デジタル放送を視聴できるコンテンツ権利保護専用方式\*<sup>1</sup>を採用しているため、B-CASカードを付属しておりません。

\* 1…コンテンツ権利保護専用方式は、地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式です。

詳しくは、下記サイトをご覧ください。

一般社団法人地上放送RMP管理センター <http://www.trmp.or.jp/>

# フロントカメラ／リアカメラについて

- フロントカメラの機能について詳しくはフロントカメラの取扱説明書を、リアカメラの機能について詳しくはリアカメラの取扱説明書\*<sup>1</sup>をご覧ください。
- カメラが映し出す範囲には限界があります。ガイド線は車幅や距離感覚を補うための目安です。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- カメラの取り付け位置や選んだビューによっては、カメラの映像に車両の一部が映る場合があります。
- リアカメラの映像は鏡像です。(鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。)
- 夜間または暗所などの状況により、カメラの映像が見えない(または見えにくい)ことや画質が低下する場合があります。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

\* 1…標準装備のリアカメラの場合は、車両の取扱説明書をご覧ください。

# 仕様

共通部					
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	<table border="0"><tr><td><span>VXM-245ZFEI</span></td></tr><tr><td>200.4 mm × 129.9 mm × 172.9 mm</td></tr><tr><td><span>LXM-245ZFEI</span></td></tr><tr><td>242.8 mm × 148.0 mm × 172.9 mm</td></tr></table>	<span>VXM-245ZFEI</span>	200.4 mm × 129.9 mm × 172.9 mm	<span>LXM-245ZFEI</span>	242.8 mm × 148.0 mm × 172.9 mm
<span>VXM-245ZFEI</span>					
200.4 mm × 129.9 mm × 172.9 mm					
<span>LXM-245ZFEI</span>					
242.8 mm × 148.0 mm × 172.9 mm					
質量	<table border="0"><tr><td><span>VXM-245ZFEI</span></td></tr><tr><td>約2.0 kg</td></tr><tr><td><span>LXM-245ZFEI</span></td></tr><tr><td>約2.2 kg</td></tr></table>	<span>VXM-245ZFEI</span>	約2.0 kg	<span>LXM-245ZFEI</span>	約2.2 kg
<span>VXM-245ZFEI</span>					
約2.0 kg					
<span>LXM-245ZFEI</span>					
約2.2 kg					
定格出力	18 W × 4				
最大出力	50 W × 4				
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω				
電源電圧	DC 12 V マイナスアース				
消費電流	3.5 A以下(オーディオOFF時)				
動作温度	-30℃～+70℃				
液晶ディスプレイ					
画面サイズ	8 V型				
画面寸法(幅×高さ×対角)	175 mm × 105 mm × 204 mm				
映像入力	RGB(ナビゲーション画面)				
画素数	2 764 800 画素(縦720×横1 280×3)				
有効画素率	99.99 %				
表示方式	透過型カラーフィルター方式				
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式				
使用光源	内部光(LED)				
タッチパネル	静電容量方式				
接続端子					
HDMI入力	端子：1系統(19ピン typeE 端子) 映像：480p、720p、1080i フィールド周波数 59.94 Hz / 60 Hz 音声：リニアPCM(最大2 CH、サンプリング周波数 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz)				
USBジャック接続端子					
通信方式	USB				
出力電圧	5 V 2 400 mA				
FMチューナー					
受信周波数	76.0 MHz～95.0 MHz				
実用感度(SN比、30 dB)	9 dBuV以下				
SN比(入力54 dBμV)	50 dB以上				
ステレオ分離度(入力60 dBμV)	32 dB以上				

<b>AMチューナー</b>	
受信周波数	522 kHz～1 629 kHz
実用感度(SN比、20 dB)	37 dBuVEMF以下
<b>地上デジタルTVチューナー</b>	
受信放送方式	地上デジタルテレビ放送方式(日本)ワンセグ対応
受信周波数	470 MHz～710 MHz(13CH～52CH)
入力信号レベル	- 75 dBm～- 20 dBm
入力インピーダンス	50 Ω
<b>BLUETOOTH</b>	
対応規格	Bluetooth Ver. 5.2
パワークラス	Class 2
対応プロファイル	HFP / A2DP / AVRCP / PBAP / SPP
対応コーデック	SBC、AAC

※画面サイズのV型(8 V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※寸法・質量はおおよその数値です。

# 初期設定一覧

各種設定初期状態は下記の通りです。

ナビ設定
<b>ナビ詳細設定</b>
<b>ルート</b> 優先するルートタイプ=スマート 車種設定=普通 季節規制考慮=する 時間帯規制考慮=する フェリー航路考慮=しない スマートIC考慮=しない ETC料金計算=しない VICS情報考慮=する
<b>案内</b> 行程ガイド表示=しない ハイウェイモード表示=する 2画面AUDIO中の案内割込=する 直線誘導線=しない 高速道路逆走防止案内=する 航続可能距離注意喚起 <sup>*1</sup> =する 料金所の音声案内=する 合流案内=しない ジャスト案内=する ナビ音声案内=する internavi 情報音声案内=する ETCレーン案内=する 踏切案内=する レーン警告案内=する ゾーン30案内=する
<b>地図</b> アイコンサイズ=中 文字サイズ=中 一方通行表示=する 走行軌跡表示=しない 検索時の地図縮尺=中域 地図色設定=パターン1 昼夜色設定=自動切替 2画面表示=しない 地点情報表示=住所名 通行実績情報マップ表示=する
<b>天気</b> 地図上に状態を表示=する 情報の自動更新=する 更新間隔=30分 天気・防災・渋滞割込表示=する 天気音声案内=する

ナビ設定
<b>VICS設定</b>
<b>FM選局</b> 自動選局
<b>VICS表示設定</b> 渋滞線表示=点滅 混雑線表示=する 順調線表示=しない 規制・事象表示=する 駐車場情報表示=しない
<b>ETC2.0設定</b>
ETC2.0受信音=する ETC2.0図形情報割込=する ETC2.0文字情報割込=しない ETC2.0音声自動再生=する ETC2.0アップリンク=する
<b>電話</b>
<b>設定</b> 携帯電話データの自動同期=ON
<b>TV</b>
<b>メニュー</b> 受信モード=自動切替 オート放送局サーチ=する 地上D 選局対象=テレビ 番組表表示形式=第一内容 地上D /ワンセグ切替設定=遅延補正あり
<b>設定</b> <b>信号切替</b> マルチビュー=主番組 映像=映像1 音声=日本語 二重音声=主 字幕=表示しない 文字スーパー=表示しない
<b>BLUETOOTH接続設定</b>
<b>オプション</b>
<b>設定</b> BLUETOOTH=ON

\* 1…一部車種のみ



ETC情報・設定
<b>ETC設定</b>
音声案内=する カード入れ忘れ案内=する 車載器音量設定=ETC2.0車載器の設定値
オーディオ情報・設定
オーディオ=OFF
<b>オーディオチューン</b>
<b>エフェクト</b> 音場設定=OFF 音場設定DSP選択時 音場=HALL 車速連動音量設定=MID ビット・周波数連動=OFF
<b>イコライザー設定</b> OFF
<b>フェーダー/バランス</b> フェーダー=0 バランス=0
<b>スピーカー</b> <b>出力レベル</b> フロント レフト=0 db フロント ライト=0 db リア レフト=0 db リア ライト=0 db  <b>ディレイ</b> フロント レフト=100 cm フロント ライト=100 cm リア レフト=100 cm リア ライト=100 cm

システム情報・設定
操作音=ON 時計表示=ON
<b>案内音声設定</b>
本体音量スイッチ操作で案内音量調整を優先=ON 案内音量の車速連動=ON 案内出カスピーカー=右前 案内時のAudio音量消音=OFF
<b>音量設定</b>
ナビ案内音=5 ハンズフリー着信音=20 ハンズフリー受話音=20 ハンズフリー送話音=4
<b>画質調整*1</b>
明るさ フロントカメラ=31(昼)、16(夜) リアカメラ=31(昼)、16(夜) 上記以外=25(昼)、8(夜) コントラスト=16(昼)、16(夜) 色合い=16(昼)、16(夜) 色の濃さ フロントカメラ=16(昼)、19(夜) リアカメラ=16(昼)、19(夜) 上記以外=16(昼)、16(夜) 画面サイズ=フル
<b>セキュリティ設定</b>
セキュリティ設定=ON インジケータ=ON
<b>車種設定</b>
車種設定=普通車両

\*1…バーチャルビュー画面では調整できません。

# 初期設定一覧

システム情報・設定
<b>リアカメラ設定</b>
リアカメラ設定次回表示ビュー=前回表示ビューと同じ ガイドライン表示=ON ダイナミックガイドライン=ON かんたん駐車ガイド=ON ダブルビュー合成映像表示=ON 後方死角サポート設定=ON 後退出庫サポート設定=ON 後退出庫サポート警報頻度=高い 後方車両お知らせ設定=ON 後方車両お知らせ開始速度=60 km/h 後方お知らせ検知範囲=標準 運転支援警報音設定=中 運転支援お知らせ音設定=5 バーチャルビュー設定=ダーク
<b>フロントカメラ設定</b>
ガイドライン表示=する シースルービュー切替=ワイド 自動表示モード=登録地点連動 インジケータ表示=する
<b>パーキングセンサー設定</b>
する
<b>オプションボタン設定</b>
フロントカメラ接続時 フロントカメラ切替 上記カメラ未接続時 自宅
<b>インターナビ設定</b>
給油通知*1=する フローティングカー情報提供=する

ドライブレコーダー
<b>設定</b>
画質=標準 動作ブザー音量=OFF 操作ブザー音量=2 音声録音=する 車内録画*2=する 駐車時録画=する 駐車時録画プラス=する 駐車時録画プラス案内=する 感度設定(常時録画/駐車時録画)=3 感度設定(駐車時録画プラス)=4 降車時開始時間設定=30秒後 乗車前停止時間設定=30秒前

\* 1…給油対応車種でHonda CONNECT搭載車のみ

\* 2…後方/車内録画カメラを取り付けている場合のみ

# 別売品(システムアップ)について

## ETC2.0車載器(ナビ連動タイプ)

## USB 接続ジャック

車両によっては、iPod / USBメモリーを再生する場合に必要です。

## USB 接続コード(ホルダータイプ)

## HDMI 接続コード

市販のビデオカメラなどを接続する場合に必要です。

## 地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ

地上デジタルテレビ放送を受信する場合に必要です。

## ドライブレコーダー(ナビ連動タイプ)

## フロントカメラシステム

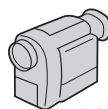
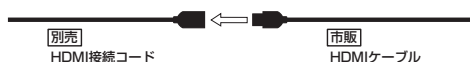
## リアカメラ de あんしんプラス4

※各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。  
※本機で使用できる別売品については、お買い上げのHonda販売店におたずねください。

### ビデオカメラなどを使う



※車両によってはHDMI接続コードの代わりにHDMI接続ジャックを使って接続する場合があります。

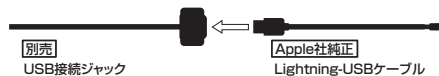


ビデオカメラなど

### iPod / iPhone を使う



※車両によってUSB接続ジャックの形状は異なります。



接続機器

### USBメモリーを使う



※USBコードを使用せずに、直接USB接続ジャックに接続することもできます。

※接続コード類の仕様は変更となる場合があります。

# 商標などについて

---

- Microsoft, Windows, Windows Media and .NET Framework are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.
- 「VICS」および「VICS WIDE」は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 「ETC」および「ETC2.0」は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- BLUETOOTH®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- 「ゼンリン」および「ZENRIN」は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- 「タウンページ」は、日本電信電話株式会社の商標です。
- 「マップコード」および「MAPCODE」は株式会社デンソーの登録商標です。
- NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。
- AndroidはGoogle LLCの商標です。
- 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License及びAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・ 画像情報をMPEG-4 Visual、AVC規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVCビデオ)を記録すること。
  - ・ 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4/AVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.
- Apple, iPhone, iPod, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

# ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

■本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1)パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2)パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3)GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2(「GPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (4)GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1(「LGPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (5)GPL, LGPL以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

■上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、それぞれ、以下のGPLおよびLGPL所定の条件をご参照ください。

GPL : <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

LGPL : <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。

これらの著作権者の著作権表示については、以下をご参照ください。

<http://car.panasonic.jp/oss/m01nshyd>

GPL/LGPLに基づきライセンスされるソフトウェア(「GPL/LGPLソフト」)は、有用であることを願って頒布されますが、全くの無保証です。

商業可能性があることや特定の目的に適合していることについては、黙示的保証も含め、一切保証されません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた全ての方に対してソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPLソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

ソースコードの内容等についてのご質問はお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

またインターネット接続環境はお客様ご自身でご用意していただく必要があります。

Webサイトの閲覧中およびダウンロード中のインターネット接続、回線使用料等はお客様ご負担となります。

[問い合わせ窓口]

〒224-8520 神奈川県横浜市都筑区池辺町4261番地

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社

インフォテインメントシステムズ事業部 技術管理部門 責任者 宛

また、上記のGPL/LGPLソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。

<http://car.panasonic.jp/oss/m01nshyd>

■上記(5)に分類されるソフトウェアには、以下のウェブサイトに掲載のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

<http://car.panasonic.jp/oss/m01nshyd>

これらのOSSについてのライセンス条件その他の事項に関しては、以下のURLをご参照ください。

<https://panasonic.jp/car/navi/license/genue/HDOP/>

■なお、上記(1)から(5)を含めた本製品に搭載されるすべてのソフトウェアは、本製品に搭載され、本製品上で動作させることのみを想定しております。

以下の①から④に定められる各行為について、その態様が直接的であるか間接的であるかを問わず、別途の書面による合意に基づく特別の許可がない限り、または各オープンソースソフトウェアのライセンス条件に基づき許可される範囲を越えて、行うことを固く禁じます。

- ① ソフトウェアの一部または全部を複製すること(ただし、許可された範囲内でのバックアップの取得を除く)
- ② 法律上認められる範囲を超えて、ソフトウェアの一部または全部を、本製品から抽出し、もしくは分離させ、またはデコンパイルもしくはディアセンブル等のリバースエンジニアリングをすること
- ③ 法律上認められる範囲を超えて、ソフトウェアの一部または全部を、改変、翻案、翻訳等し、またはこれらを売買、貸与、輸出入、頒布等すること
- ④ ソフトウェアに付される著作権表示、権利表示、商標、レーベル等を除去しまたは削除すること

# 保証とアフターサービス

---

## ■保証について

- 保証書に記載された「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

## ■アフターサービスについて

- 本機が正常に動作しないとき …… まず、本書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも本機が正常に動作しないとき …… 保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げのHonda販売店に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理 …… 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理 …… 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品 …… 製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点はお買い求めのHonda販売店へご相談ください。

# さくいん

## あ 行

案内音声設定	I-25
案内設定	E-9
案内停止／案内再開	D-4
案内表示	B-7
イコライザー	F-20
インジケータ	I-24
インターナビ・データ通信 USB	H-4
インターナビ設定	H-15
ウェザー	H-13
オーディオ画面の切り替え	F-2
オーディオ設定	F-18
オーディオソース一覧	F-2
オーディオの ON / OFF	F-2
オーディオリモコンスイッチ	I-22
オープニング画面切替	A-11
オプションボタン設定	I-24
音楽ファイル	K-14
音場設定	F-18
オンライン検索	C-3
音量設定	A-16
音量調整	A-16

## か 行

画質調整	I-26
画面 OFF	I-27
画面サイズ切替	I-26
逆走防止案内	B-9
緊急サポート	H-16
経由地を追加	D-3
現在地修正	E-15
交通情報 (Honda Total Care)	H-8
交通情報 (ラジオ)	F-11
故障かな?と思ったら	J-2
こんなメッセージが表示されたら	J-10

## さ 行

自車位置補正	E-15
システム情報・設定	I-27
自宅を登録	B-13
車種設定	E-8, I-28
車速連動音量	F-19
ジャンル(目的地検索)	C-5
住所(目的地検索)	C-4

周辺(目的地検索)	C-5
縮尺の切り替え	B-10
仕様	K-20
ショートカットメニュー	B-15
初期化	I-30
初期化(ナビシステム)	E-12
初期設定一覧	K-22
自律学習データの消去	E-15
スクロール	B-11
ステアリングリモコン設定	I-22
スピーカー設定	F-21
セキュリティコード	A-10
セキュリティ設定	I-24
走行軌跡削除	E-12
走行軌跡表示	E-10
操作音	I-27

## た 行

ダイナミックガイドラインの ON / OFF	I-12
立ち寄り履歴 100	H-12
ダブルタップ操作	A-17
地図記号	K-11
地図データ更新サービス	H-18
地図の向きの切り替え	B-10
地点を登録	B-13
駐車場セレクト	H-12
通過道路設定	D-5
デモ走行	D-6
テレマティクスユニット	H-3
天気表示	H-13
電話(ハンズフリー)	G-4
電話番号(目的地検索)	C-6
登録地点削除	B-14, E-12
登録地点設定	B-13
登録地点編集	B-14
時計表示	I-27
友達マップ	C-8
ドライブレコーダー	I-4
ドラッグ操作	A-17

## な 行

ナビゲーション設定	E-8
-----------	-----

## は 行

パーキングセンサー表示	I-20
ハイウェイモード	B-5
バランス	F-20
ハンズフリー	G-4
ビット・周波数拡張	F-19
ピンチ操作	A-17
フェーダー	F-20
フリック操作	A-17
フロントカメラ	I-10
並走道路切替	D-6
別売品(システムアップ)	K-25
保証とアフターサービス	K-28
保存ルート一覧	D-4

## ま 行

ミュート	A-16
名称(目的地検索)	C-4
メニューカスタマイズ	A-15
目的地検索	C-3
目的地履歴	C-5
目的地履歴削除	E-12

## や 行

ユーザーセットアップ	A-12
よく行く地点	B-14

## ら 行

ラジオ	F-10
ランドマークの表示設定	B-12
リアカメラ	I-12
リアカメラdeあんしんプラス4	I-15
リセット機能	J-11
リンクアップフリー	H-4
ルート自動更新	E-3
ルート消去	D-4
ルート設定	D-2
ルート全体表示	D-4
ルート探索設定	E-8
ルート編集	D-3

## 数字・アルファベット

2画面表示	E-11
2点タッチ操作	A-17
3D地図角度変更	E-11
AAC	K-15
BLUETOOTH Audio	F-12
BLUETOOTH接続	G-2
ETC2.0設定	E-14
ETC情報	I-3
ETCの設定	I-2
FLAC	K-15
FM多重放送	E-2
HDMI	F-3
HOMEメニュー	A-14
Honda Total Care	H-2
Honda Total Care サービス更新	H-17
iPod	F-16, K-12
MP3	K-14
Myコース	H-11
Myスポット	H-10
NaviCon <sup>®</sup>	C-7
PM2.5濃度	I-3
TV	F-4
TV設定	F-8
USBメモリー	F-14, K-13
VICS	E-2
VICS記号	E-5
VICS表示設定	E-13
WAV	K-15
WMA	K-14